

大学院生・ポスドクを中心とした

第5回コンソーシアム人材セミナー in 広島

「理系の就活・コミュニケーション の強みと弱み」

平成27年 **7月10日(金)**

本セミナーは5研究科共同
セミナーの単位となります

セミナー 13:00~14:10
懇談会 14:15~15:00

会場:東広島キャンパス
総合科学研究科M棟3階第1会議室



講師:山本 佳世子 氏

(日刊工業新聞社 論説委員 兼 編集局科学技術部編集委員)



日刊工業新聞社

【所在地】東京都中央区日本橋小網町14-1

【資本金】1億円

【従業員数】489人(2014年4月1日現在)

【事業内容】

新聞発行、出版、電子メディア、イベント(企画・催事)
工業のイメージが強いが、取り上げる業界は流通・
サービスや運輸・科学技術・金融・教育・農業・行政
・政治など幅広い。小企業の報道にも熱心で、地方
の多くの企業や新しいベンチャービジネスについて
も取り上げる。

* 申込方法: 1.第5回 2.名前 3.所属 4.学年(職名) 5.懇談会への参加・不参加を明記して、
下記「申込み・問い合わせ先」まで、Eメールにてご連絡ください。 申込締切:7月8日(水)

* 申込み・問い合わせ先 *

広島大学グローバルキャリアデザインセンター (担当 都留・東)

E-mail : wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

TEL : 082-424-4564

URL : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/>

* 講演概要 *

高い専門性や課題発見・解決力を身につけた理系人材は、イノベーション創出のキーパーソンと期待されていますが、そのためには「理系のよさを引き出すコミュニケーション力」が必須です。これは就職活動の決め手ともなります。「細部ではなく全体像」「手法ではなく方向性」「何をしたかより、なぜそう判断して行動したか」といった心がけ、「専門用語を使わずに研究内容を伝える」「文章と図表の使い分け」といったポイントを知ること、あなたの本当の実力を伝えることが可能になります。講師の経歴を生かして、理系の強みと弱みに基づく助言をいたします。

* 講師プロフィール *

【学 歴】

- 1988年 お茶の水女子大学理学部化学科(有機化学)卒業
- 1990年 東京工業大学大学院総合理工学研究科(電解有機合成)修了(工学修士)
- 2011年 東京農工大学大学院工学府応用化学専攻修了 博士(学術)

【職 歴】

- 1990年 日刊工業新聞社入社
その後、科学技術、業界ビジネス、大学・産学連携、文部科学行政の担当を歴任。論説委員兼務
- 2005年 非常勤講師(お茶の水女子大学、東京工業大学、東京農工大学、電気通信大学)
- 2014年 文部科学省の科学技術・学術政策研究所顧問

【受 賞】 産学連携学会 平成23年度 業績賞

【著 書】 「研究費が増やせるメディア活用術」(丸善出版)(2012年6月刊行)、
「理系のための就活ガイド」(同)(2014年10月刊行)